

磐城時報

本報発行所 磐城石城郡平野町
印刷所 磐城石城郡平野町
電話 磐城石城郡平野町
発行所 磐城石城郡平野町
電話 磐城石城郡平野町
電話 磐城石城郡平野町

十一年度の港灣改修 豊間・小濱と決定

総額二十五万圓で実施

期待される石城七濱の躍進

石城郡下の各港灣は最近の改修で、いよいよ豊間・植田工事の結果著しく整備され加ふ小濱の二港を總額二十五萬圓程に内務省直營の小名濱築港、度で改修しこれによつて水産王縣營の江名伸之作、四倉等の大國石城の全面的躍進と海業復興港灣改修工事もそれと近く竣の徹底を期することになった。工を告げる豫定で磐城七濱良港即ち

花見シーズンには 微笑む黒字

四月中の玉敷二万八千本 昨年より五百本増加

お花見にはつきもの、花見の無料サービスまで寸暇も酒と女——近年ない繁華を極めた今年の花見シーズンに於ける本に比較して五百本の増加となつてゐる。今年春の観櫻シーズンは、同組合の藝妓数は一本平藝妓屋組合の四月中成績を見れば、玉敷に二萬八千本といふ八十八名、半玉十一名であるが、ふから玉代は正に一萬八千七百七十七圓、花見最盛期の約十日間は全藝妓六十圓といふ勘定だ。團體観櫻客の歡迎から足を噴出したといふ程の繁華だつ余興舞踊出演等労働(?)の合間たといふから家勢なものだ。

江名上水道 最難工事の 隧道開鑿完成

江名町民待望の上水道敷設工事

江名町民待望の上水道敷設工事は去る二月廿日起工式を擧げて以來着々進捗してゐるが、この最難工事の大字伸之作地内隧道を開鑿貫通工事は昨日漸く完成した。なほ町内道路の埋管工事は七月末頃竣工の豫定であるが、既に遊いて玉敷のグーフはまた再び下降線を辿る平町花柳界である。

着衣のよ、飛込み 溺る、幼児を救ふ

勇敢な伸ノ作港の機關士

江名町大字伸ノ作漁業家吉田竹以て伊藤縣知事から褒状を授與次郎氏甥吉田清治さん(五)は昨された。一日午後一時ころ同海岸岩壁で遊戯中誤つて八尺下の海中に転落危ふ溺死せんとしたのを折柄通り合せた同町成田丸機關士遠藤留吉さん(三二)が発見突差に着衣のよ、飛び込み辛ふじて救助した。同君の勇敢な行為に感激した平署では近人命救助で表彰方を縣に上申する等。

自轉車屋さんお手柄 見事賊を見破る

平署に密告して犯人逮捕

一日午後五時ころ平町南町エビ屋自轉車店を訪れた土工風体の男が乗つて来た新品の自轉車を示し「この自轉車を買つて店員の隙を見て矢庭に問題の自轉車を飛乗りスルスルと逃げた。これを奥で見つめた主人の鈴木彌太郎さん、さすがに商賈柄だけに眼が明るい「此奴臭いぞ」と睨んで直ちに平署に密告した。密告を受けた平署では彌太郎さんを證人として庄司、遠藤料理店樓上で審議例を開く。

更生の實擧らぬ 草野村指定取消さる

將來のため犠牲の槍玉に

草野村は昭和九年度の本縣經濟更生指定村で指定された當時は村當局は勿論のこと村民も素晴らしい意氣込みでこれから村を更生振興するんだと氣張つてたが、その熱意もどうしたものが間もなく薄くなり段々消滅し一向に更生計劃を樹立せず縣から六回も係員が出張して指導督勵しても更にちががあかぬので、とほと手を焼きつづいた縣は今後のみせしめのために漸く昭和七年開始以來昭和十年度まで百六十二ヶ町村を指定してゐるが、中には容易に計劃樹立を進捗せぬものも數ヶ町村あるのだから、將來のために草野村を敢然犧牲の槍玉にあげたものである。

旅行用品

初夏……旅行のシーズンです。
ポストンカバン・化粧ケース・空氣枕・御膳掛・洋傘・その他
輕便な旅行用品を豊富に取揃へました。

中野洋品店

平二・電話五三

永年勤続兵事 功勞吏員を表彰

來兵事主任會

平署管内兵事々務研究會は既報の如く六日前九時から同署會議室で開き協議の後、永年勤続の各町村兵事關係者重員に對して銅製火鉢一個を添へて表彰するが、受賞者は左の通り

湯本の傷害犯 けふ送檢

恐喝行商人も

(昨報) 賭博の遺恨から三種の兇器を携へて湯本町上町土木請負業山崎庄吉方に暴れ込み瀕死の重傷を負せた同町字三國土工越智新一(四五)は直に平署に檢舉渡邊司法主任係より取り調べの結果住居侵入並に傷害罪として今日午後一件書類ととも送檢された。なほ小田吉治氏(愛妻伊藤松代さん)を強迫した例の筆行商人佐藤春吉(四五)も恐喝罪として同様二日午後身柄送檢された。

磐城製炭所 けさ發火

大事に至らず

二日前九時ころ内郷村白水磐城製炭所から發火したが大事に至らず消し消めた、平署で原因調査中。

